



「つながり・チャレンジする 子どもたち・学校」

先日、奈良県の吉野山に桜の花を見に行ったところ、散り始めていたにもかかわらず、観光客の方々にいっぱい状況でした。それに加えて、マスクを外している方が多かったり、多くの外国から日本にいられている方々もおられるなど、新型コロナウイルス感染症の影響が目に見えて変化していると感じました。学校生活においても、今年度は社会に合わせた形を検討していかなければならないと実感いたしました。

さて、14年目を迎える八幡支援学校は、小学部30名、中学部27名、高等部普通科56名、福祉総合26名、合計139名の児童生徒で令和5年度をスタートします。昨年度に続き、児童生徒数は少し減少していますが、「児童・生徒が安心して学ぶことができる学校」「保護者・地域が安心して託すことができる学校」を目指して進んでいきたいと考えています。

本校の教育目標は、「つながり・チャレンジする 子どもたち・学校」です。この目標は、開校の時から大切にしている言葉です。私たち八幡支援学校教職員は、様々な取組をとおして「つながり」、みなさん一人一人の明日への「チャレンジ」をしっかりと支援したいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

最初にも書かせていただきましたが、社会の状況は、afterコロナ・withコロナへと変わってきています。本校も、制限を設けて行ってきた「交流及び共同学習」については、安心・安全が前提ではありますが、直接的な交流に戻していきたいと考えています。昨年度に感じたことですが、オンラインや間接的な交流では感じ取れない心のつながりが、直接的な交流には存在し、子どもたちの表情にも表れる・つながると思いました。子どもたちの笑顔につながる取組として、御協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症が流行する前の八幡支援学校の状況を知っている教職員もかなり減ってきています。令和5年度は、以前の状況に戻すのではなく、八幡支援学校をよりバージョンアップするためのスタートの年としていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

京都府立八幡支援学校 校長 尾崎伸次



転出・退職した教職員

上田誠一（事務長）、上田優介、谷村典章、漆間正弘、橋本正樹
片桐香織、矢竹祐子、吉田奈津子、北村優加子、棟上彩香、石原登紀子
小木曾理恵、松本直子、福岡圭介、横山照美、増田剛士、大塚修平

新しく着任した教職員

小学部	中学部	高等部	
大年真子 畑 翔太	中村優作	本多 瞳 浅井 裕 菱田千紘 福田佑哉 本田三奈 戸倉未来 稲用千年世 島田雅大 瀬田純也 本巢綾音 前山弦二郎 中村喜久恵	山田陽一郎（事務長） 荻原文子

5月の主な予定

日	曜日	行事予定等
10	水	家庭訪問(~12日)
19	金	避難訓練
25	木	小学部修学旅行(~26日)

スクールカウンセリングの御案内

～子育てや子どもの接し方など、気軽に相談にしてみませんか？～

スクールカウンセラー 安本 淳（やすもと あつし）氏（臨床心理士）

【スクールカウンセラー来校日程】

月1回 月曜日 13:00～16:00

4/24、5/22、6/12、7/13(木)、9/4、10/2、10/23、11/20、12/11、1/22、2/26

* 秘密は固く守られます。

* 希望が多い時や重なった時は、お電話や連絡帳等で調整させていただきます。

* 1回のカウンセリングの時間の目安は、40～50分程度です。

※御希望がありましたら、連絡帳等で担任までお知らせください。

何かお気づきのことがありましたら、学校まで御連絡ください。

TEL : 075-982-7321

MAIL : yawata-s@kyoto-be.ne.jp

学校だよりのカラー版は学校ホームページに記載しております。

<http://www.kyoto-be.ne.jp/yawata-s/cms/>

